

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市金剛沢児童館
2	指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
3	指定期間	平成29年4月1日から平成34年3月31日まで
4	施設の利用状況	《利用者数》 19,455人（前年度比 99.8%） 平成28年度 19,488人 平成27年度 17,550人 平成26年度 17,754人
		《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 24,579千円（ 22,468千円） ・ その他市が負担した費用 0千円（ 0千円） 《収入》 ・ 使用料収入 0千円（ 0千円） ・ その他収入 0千円（ 0千円）
		()は前年度決算額
6	利用者の声	《実施状況》 利用者アンケート、地域懇談会、児童クラブ保護者会を実施。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	児童館の設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。また、地域特性やニーズを生かした各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	S
II	施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な運営管理体制が構築されている。また、施設内外の日常点検及び定期点検、マニュアル等の整備、毎月の避難訓練の実施等、安全に留意した運営に取り組んでいる。	S
III	施設・設備の維持管理	日常的・定期的な保守点検や清掃により、建物、設備、外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取組みが実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	S
IV	サービスの質の向上	名札の着用、館内掲示による職員紹介、児童館だよりの発行による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境作りに取り組んでいる。また、各種研修への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等を通して利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。職員は、利用者に対する気持ちのよい挨拶や丁寧な対応を心がけている。	S
V	施設固有の基準	児童クラブにおいては、児童クラブ通信を発行しながら保護者との相互理解を図っている。開館時から参加している公園の環境浄化活動は、地域住民、中学生、障害者自立支援施設、老人会など、多様な人・世代との交流の場となり、子どもたちが地域を知る機会になっている。また、地域の方々が創作活動を発表する芸術祭を児童館を会場として実施し、小学生が作品に対するメッセージを寄せ、楽しみを共有する機会も持っている。	S

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人ワーカーズコープ）による自己評価》
<p>地域で子育て！を常に意識しここでしかできないことに向き合ってきた。5年間の積み重ねが力となり、新たな一歩を利用者の方々と踏み出した1年となった。</p> <p>○放課後児童健全育成事業 4年生までの受入れとなり日常的に子ども達の自主性を大切に過ごしてきた。特に1年生を迎える会やお誕生会等は全て子ども達の手で実施した。また、ボランティアの方のご協力で新たに行事を実施する事になった。ひとつは遊びの中から手作業の挑戦となる“かっしーPJ”。道具の使い方、紐の結び方、様々な仕掛けの仕組み等多くの体験を提供できた。もう一つは“お話しの会”活字離れの進む中、紙芝居や絵本等季節を感じ、想像力を膨らませる大切な時間となった。</p> <p>○子育て家庭支援事業 子育て支援クラブ“きらりっこ”は子育ての力強い味方として今年もバラエティに富んだ企画で支えてくださった。また、幼児クラブ“びかり”は季節に応じお家では出来ない事に目を向け実施。“障がい児を持つ親の会”の“つぼみ会”は館まつりでコーナーを持つ等外に発信する機会を得て“スタディールーム”(子ども達の学びの場)を館外で実施するようになった。これらの活動は保護者自身の活力になっていると実感する。</p> <p>○地域交流推進事業 天沼公園環境浄化活動や小さな芸術祭を今年度も実施。小さな芸術祭は来年度2日間の開催を望まれている。また、地域食堂の“よってっ亭”，今年はお月見食堂と銘打ちお供えは地域の方が地域にある植物で飾り、お月見にちなんだ紙芝居や子ども達による手遊びを地域の老人クラブの方々と一緒に楽しみ、食以外でも交流することが出来た。献立の豚汁には子ども達の育てた大根も入り晴れの日の食事を皆さんと共有できた。一大行事である館まつりも沢山の方々のご協力のもと盛大に開催、321人の参加となった。その他にもおやじの会との共催行事等、今後も児童館が様々な角度から地域と人を繋ぐ拠点として邁進していきたい。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>地域の児童館として、町内会をはじめとした地域への情報発信と連携に努め、地域との交流を大事にしながら児童館の運営を行っている。</p> <p>お月見食堂、小さな美術館、西多賀今昔カルタ取り大会、天沼公園環境浄化活動への参加など、児童館が子どもと地域をつなぎ、地域全体で子どもを見守り育ていく拠点となることを目指した活動を行っている。</p> <p>子育て家庭支援事業においては、子育て支援クラブ等の協力を得て、ベビーキッズマッサージ、おはなし会、お誕生会など、乳幼児親子が気軽に参加しやすく、母親同士の交流の場となる定例行事を実施しており、評価できる。また、発達について考える保護者が立ち上げた会は、児童館を拠点として活動しており、児童館まつりでもコーナーを担当するなど、子どもの発達について悩みを抱える保護者への発信を児童館が支援している。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進室